

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	ハッピーキャリアプログラム 女性の仕事復帰・起業コース													
実施方法	① <span style="border: 1px solid black;">通学</span> （昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数 回)													
指定講座番号	7	8	0	1	7	—	1	6	1	0	0	1	—	3
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間			過去一 年の講 座実 績			入講者数( 23 人)			修了者数 ( 23 人)				
年月日	平成31年3月31日まで													
訓練期間	6ヶ月						総訓練時間			144時間				

## 1. 教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 ( ) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 ( ) <input type="checkbox"/> 専門職学位 ( ) 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等 職業実践力育成プログラム(BP)
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	関西学院大学
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	必修科目の単位を含む12単位以上の修得
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	これまでの10年間の運用状況からみると、①育児休業から復帰をしている者、②受講後に再就職・転職している者、③個人で起業している者など、主に3つのパターンで活用されている。

## 2. 教育訓練の内容

教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名
○必修科目 — 7単位 ( )内は単位数	84時間	
【ビジネスベーシック科目】 キャリアデザイン(1)、ビジネスコミュニケーション(1)、モチベーション&リーダーシップ(1)		教材は配布資料(プリント)が主となります。参考文献等については、授業毎に配布するシラバスで指定します。
【ビジネスプロフェッショナル科目】 ロジカルプレゼンテーション(1)、コーチング&ファシリテーション(1)、会計・財務諸表(2)		
○選択科目 — 5単位(スペシャリスト科目を1科目必ず含める必要あり) ( )内は単位数	60時間	
【ビジネスプロフェッショナル科目】 IT基礎(1)、IT応用(1)、ビジネス英語 I (2)、ビジネス英語 II (2)		
【スペシャリスト科目】 マーケティング・マネジメント(1)、人的資源とキャリア開発(1)、ビジネスリサーチ(1)、経営戦略(1)、起業とビジネスプラン(1)、起業とビジネス—事業継続と発展—(1)		
○キャリアサポート(必修) — 単位なし		
アクションプランニング、キャリアカウンセリング、他に就職セミナー(模擬面接、履歴書の書き方など)は選択		
合計	144時間	

①受講するに当たって必要な実務経験等	厳密には定めていないが、少なくとも1年以上企業等での勤務経験がある者を想定している。
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	4年制大学卒業 (短大・専門学校卒の場合は、実務経験2年以上という原則を設けて運用している。)
③その他	

### [ 特 記 事 項 ]

特になし
------

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	23	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	23	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	13	人	受験率(③/②)	56.5%	%
④ ③のうち合格者数	13	人	合格率(④/③)	100.0%	%
⑤ ②(入講数)のうち就職者数 ※1	10	人			
⑥ ②(入講数)のうち在職者数 ※2	11	人			

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。  
★1・2は、アンケートで把握できた数のみを記

### (2) 受講修了者による講座の評価等 \*アンケート結果を記載

① 回答者総数		13	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	5	人		
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業者	7	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)  6	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	3	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	2	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	1	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	2	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)  7	
	2 希望の職種・業界で就職できる	1	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	3	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	4	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)  6	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	1	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	1	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	8	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)  13	
	2 おおむね満足	5	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	各授業で期中や期末にレポートやテストを課して到達度を測定する。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

<b>6. 受講効果の把握方法</b>																								
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	1) 修得単位数 2) キャリアサポートの受講 (本プログラムは6ヶ月のプログラムであるため、修了認定基準と受講認定基準は同じ。)																							
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各授業で期中や期末にレポートやテストを課して到達度を測定する。																							
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	1) 修得単位数 2) キャリアサポートの受講																							
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各授業で期中や期末にレポートやテストを課して到達度を測定する。																							
<b>7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法</b>																								
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各授業で期中や期末に質問を受け付け回答する。また、期中や期末に課すレポートやテストの結果に基づき指導する。その他、必要に応じて指導する。																							
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	修了時に成績表を渡すとともに、期中にも1回成績表を渡し、受講生本人が単位修得状況を把握できるようにする。また、就職に関する情報を随時提供する。																							
<b>8. その他の事項</b>																								
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	(代表者名: 理事長 宮原 明)																							
	学校法人 関西学院																							
住所及び連絡先	〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155		TEL 0798-54-6180																					
施設名称及び施設長名	(施設長: 学長 村田 治)																							
住所及び連絡先	関西学院大学大学院		TEL 0798-54-6180																					
苦情受付者	氏名 高橋 和三 所属 教務機構事務部	事務担当者	氏名 山岡 靖明 所属 教務機構事務部																					
連絡先	TEL 0798-54-6180	連絡先	TEL 0798-54-6180																					
専門実践教育訓練経費 支払い方法	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) <span style="float: right;">246,900 円</span>																							
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円																						
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>第1期</td><td>246,900</td><td>円</td></tr> <tr><td>第2期</td><td></td><td>円</td></tr> <tr><td>第3期</td><td></td><td>円</td></tr> <tr><td>第4期</td><td></td><td>円</td></tr> <tr><td>第5期</td><td></td><td>円</td></tr> <tr><td>第6期</td><td></td><td>円</td></tr> <tr><td colspan="2">うち、必須教材費</td><td>0 円</td></tr> </table>		第1期	246,900	円	第2期		円	第3期		円	第4期		円	第5期		円	第6期		円	うち、必須教材費		0 円
第1期	246,900	円																						
第2期		円																						
第3期		円																						
第4期		円																						
第5期		円																						
第6期		円																						
うち、必須教材費		0 円																						
③ 両方可能																								
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) <span style="float: right;">円</span>																							
	① 任意の教材費(税込額)	59,744 円																						
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	円																						
	③ 施設維持費(税込額)	円																						
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円																						
	3. 総額 (1+2) (税込額)		306,644 円																					